

安全データシート

製品名 : キンヒドロロン標準粉末(ORP チェック用)

1. 製品および会社情報

製品名 : キンヒドロロン標準粉末
会社名 : 株式会社バル・サイエンス
住所 : 埼玉県入間市小谷田 3-2-5
担当部門: センサ技術部
電話 : 04-2960-6686
FAX : 04-2960-6687
メールアドレス : y-hirano@e-bell.co.jp

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 : 区分外
引火性粉末体 : 区分外
自然発火性粉末体 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分 3
皮膚腐食性・刺激性

: 区分 2

目に対する重篤な損傷・眼刺激性

: 区分 2A

環境に対する有害性 : 区分外

注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 飲み込むと有毒

皮膚刺激、 強い眼刺激

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

化学名または一般名 : フキンヒドロロン + フタル酸水素カリウム

別名 : キンヒドロロン標準粉末

成分及び含有量 : フタル酸水素カリウム 5.1g

キンヒドロロン 約 0.5g

化学特性(示性式) : C₆H₄(COOK)(COOH) フタル酸水素カリウム

C₁₂H₁₀O₄ キンヒドロロン

官報公示整理番号

化審法	: 3-1272 フタル酸水素カリウム 該当ナシ キンヒドロロン
安衛法	: 公表
CAS No.	: 877-24-7 フタル酸水素カリウム 106-34-3 キンヒドロロン

4. 応急措置

目に入った場合	: 直ちに流水で数分間十分に洗い流す。眼の刺激が続く場合は医師の診断を受ける事
皮膚に付いた場合	: 直ちに付着部又は接触部を多量の水で十分に洗い流す。発疹が生じた場合は、医師の診断を受ける事
吸入した場合	: 直ちに新鮮な空気のある場所に移す。鼻をかませ、うがいをさせる。
飲み込んだ場合	: 直ちに医師に連絡する事。口をすすぐこと。水を飲ませる。
応急措置をする者の保護	: 救助者は、ゴム手袋、密閉ゴーグル等の保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤	: この製品自体は燃焼しない。
使用不可の消火剤	: 特になし。
特定の消化方法	: 速やかに容器を安全な場所に移す。 移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意	: 作業の際は、必要に応じて適切な保護具を直用する。
環境に対する注意	: 特になし
回収および中和	: 漏洩した粉末は、紙または布などで拭き取る。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	: 出来るだけ皮膚に付けないようにする。
保管条件	: 密栓して直射日光を避ける。 25℃以下で保管する。
安全な保管容器	: ガラス・ポリエチレン・ポリプロピレン等

8. 暴露防止および保護措置

管理濃度	: 認定されていない
許容濃度	: 設定されていない
日本産業衛生学会	: 認定されていない
ACGIH	: 認定されていない
設備対策	: 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。
保護具	: 必要に応じて保護手袋、保護眼鏡を着用する。

9. 物理的および化学的性質

形状	: 粉末
色	: 無色
臭い	: 無臭
pH	: 4.01
沸 点	: 約 100°C
融 点	: 約 0°C
引火点	: 不燃性である
密度	: 約 1.0mg/ml
溶解性	: 水に対して自由に混合

10. 安定性および反応性

安定性	: 通常の使用においては安定であり、危険性は特になし。
反応性	: 特になし
避けるべき条件	: 日光、熱

11. 有害性情報

皮膚腐食性・刺激性	: 区分外
急性毒性	: 経口 区分外 経皮 区分外 吸入 データ不足の為分類不可 フタル酸水素カリウムとして、 ラット 経口 LD50>3200mg/Kg モルモット 経皮 LD50>1g/Kg
眼に対する刺激性	: 区分外
呼吸器感作性	: データ不足の為分類不可
皮膚感作性	: データ不足の為分類不可
生殖細胞変異原性	: データ不足の為分類不可
発がん性	: データ不足の為分類不可
生殖毒性	: データ不足の為分類不可
特定標的臓器・全身毒性 - 単回暴露	: 区分外
特定標的臓器・全身毒性 - 反復暴露	: 区分外
呼吸性呼吸器有害性	: データ不足の為分類不可

12. 環境影響情報

生態毒性 魚毒性	: 水生毒性 データ不足の為分類不可
----------	--------------------

残留性/分解性 : データなし
土壌中の移動性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 多量の水で希釈し、アルカリで中和した後下水に流す。
または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。
容器 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制 : 適用法令なし
国連分類 : 分類基準に該当しない
輸送の特定の安全対策 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れの無い事を確かめて
落下、転倒、損傷がないように積み込み荷崩れ防止を確実に行う。

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 非該当
毒物および劇物取締法 : 非該当
労働安全衛生法: 非該当 : 非該当

16. その他の情報

引用文献 : 化学大辞典 共立出版社(1963)
: 15710 の化学商品、化学工業日報社(2010)

この製品安全データシートは、各種の文献等に基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。

又、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。尚、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。